

いずみさの教育



問合先
学校教育課

教育のユニバーサルデザイン化について

昨年4月、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」(障害者差別解消法)が施行されました。この法律は、「障害を理由とする不当な差別的取扱いの禁止」「合理的配慮の提供」が大きな二本の柱となっています。

●「内閣府が挙げる教育現場での『合理的配慮』の一例」

●聴覚過敏の児童生徒のために机・いすの脚に緩衝材をつけて雑音を軽減する

●視覚情報の処理が苦手な児童生徒のために黒板周りの掲示物の情報量を減らす

●意思疎通のために絵や写真カード、ICT機器(タブレット端末など)を活用する

合理的配慮は、多様性かつ個性性が高く、合理的な範囲で柔軟な対応が求められます。合理的配慮に加え、泉佐野市では「教育のユニバーサルデザイン」を推奨し、小・中学校での取組を始めています。本来「ユニバーサルデザイン」とは、障害の有無や年齢などに関わらず、すべての人が使いやすいように工夫された用具や建物のことをいいます。この考えを教育に応用し、障害の有無や発達段階に関わら

ず、すべての児童生徒にとって分かりやすいように工夫された教育をめざしています。

●「教育のユニバーサルデザインのポイント」

●視覚化：口頭での指示だけでなく、黒板に説明を書いたり、図や映像を使ったりして、子どもが目で見ても分かるようにします。

●具体化：あいまいな表現を避け、具体的に簡潔な表現をします。特に、「3つ説明します」「あと2分です」といった、数字を用いた表現は効果的です。

●見通し：一日の流れや授業の流れを書き示し、子どもに見通しを与えます。授業や活動をパターン化することも見通しにつながります。

これはほんの一例ですが、教育のユニバーサルデザイン化を進めることで、すべての子どもが安心して学べる学校づくりをめざし、取組を推進していきます。

【お詫びと訂正】

広報7月号「学校園紹介」の上之郷小学校の記事に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

誤) 御丹渡所 → (正) 御旅所

学校園紹介



地域の歴史とともに ～長南小学校～

本校の体育館の地下には、今から約1200年前の役所の遺構が眠っています。毎年6年生は、歴史の学習でこのことを学習します。脈々と続く地域の歴史に支えられた本校の取組を紹介します。

【今年度、力を入れる取組】

これまで取り組んできたことですが、改めて今年度は「あいさつ」に重点をおき、全委員会が輪番で校門前で大きな声を出して、挨拶運動を展開します。



【地域に根ざした取組】

6年間を見通した「地域」との出会いを通し、自分が育つ地域に誇りを持ち、仲間を大切にしながら、共に生きていくことを学ぶ取組が系統だった「人権総合学習」です。



- 具体的には、
- 1年生…公園探検
- 2年生…町探検、昔遊びの交流
- 3年生…施設見学(福祉教育)
- 4年生…地域産業(環境教育)
- 5年生…米づくり、伝統文化
- 6年生…史跡調べ、伝統料理

【未来の力につながる取組】

●異年齢交流による豊かなコミュニケーション力の育成や、協力する心・分かち合う心の醸成をねらいとして行う「ニコニコ活動」です。

●全学年を縦割りの班に分け、高学年がリーダーとなる取組「遊び活動(室内外、昼休み)」「清掃活動」「七夕かざり活動」「ニコニコ遠足」「折鶴活動」「お別れ集会」



これらの取組は、子どもや学校を大切に思い、協力を惜しまない、温かい地域の協力や支えがあるからこそできるものです。

いつも、感謝ばかりです。本当にありがとうございます！

すべての子どもたちが楽しめる活動をめざして ～佐野台小学校～

「自らの生き方を創る子どもの育成」を学校教育目標に、子どもたち一人ひとりの個性に応じたきめ細やかな支援を通して、豊かな人間性を培い、明るく伸び伸びとした教育を行います。

【朝の15分運動～UP(アップ)タイム～】

毎朝1時間目が始まる前に15分間、全学年の子どもたちが様々な種類の鬼ごっこやダンス、縄跳びなどで体を動かす時間を設定しています。運動場いっぱい広がって運動して(遊んで)います。



【全校体育～サーキットトレーニング～】

体育の授業では、楽しみながら、体力の向上が図れるよう工夫するとともに、「陸上競技」を中心に子どもたちの「走」「跳」「投」の運動能力を高める活動を行っています。体力向上プログラムの実行により、遊具や教具を活用した「サーキットトレーニング」を取り入れるなど、すべての子どもたちが楽しめる体育をめざしています。



【トップアスリートとの出会い】

毎年、トップアスリートとの出会いがあります。スポーツ交流だけでなく、「夢」をかなえるためのお話を直接聞くことができ、自分の将来について考えるよい機会にもなっています。

- 平成27年度…バレーボール 元日本代表・泉佐野スポーツ大使 大山加奈さん、ロンドンオリンピック 体操代表 田中理恵さん
- 平成28年度…アテネオリンピック アーチェリー男子個人銀メダリスト 山本 博さん
- 平成29年度…北京オリンピック ソフトボール金メダリスト 馬淵智子さん

